

Satsumasendai City Public Relations

# 薩摩川内

広報

さつませんだい



October.2022  
vol.432



秋の甌島を楽しもう！

LINE



薩摩川内市が  
LINE  
はじめたってよ。



自治体広報紙配信  
アプリ「マチイロ」  
ダウンロード  
はこちら





# 秋の甌島を楽しもう！

皆さんは、甌島と聞くと青く透き通る海や、マリンスポーツなど、主に夏の風景を思い浮かべるのではないのでしょうか。

甌島の魅力は夏だけではありません。一年を通して自然や食、そして島の人たちが訪れる皆さんを楽しませてくれます。

暑さも和らぎ、風も心地よく感じられる今だからこそ楽しんでいただきたい「秋の甌島」へ皆さまをご案内します。

## 甌島がつながって

令和2年8月の甌大橋開通により、上甌島・中甌島・下甌島がつながり、島内全域を車で移動できるようになりました。

これにより、船では難しかった甌島全域の日帰りでの観光が容易となり、島内間の交流の機会も増えました。

また、令和2年9月6日～7日にかけて接近した台風では、鹿島地域の断水や、鹿島下甌間の県道が倒木によって通行止めになる被害を受けましたが、給水車が上甌島から甌大橋を渡って給水を行うなど、応急対策もでき、島に住む人々の生活にとっても、なくてはならない存在となっています。

## 秋の景色を楽しめるスポット

- 里地域  
里麓武家屋敷通り、亀城跡
- 上甌地域  
長目の浜展望所  
甌大明神橋、鹿の子大橋  
木の口展望所、甌大橋
- 下甌地域  
瀬尾観音三滝、手打海岸  
手打麓武家屋敷通り、釣掛埼灯台  
前の平展望所
- 鹿島地域  
鳥ノ巣山展望所、夜萩円山公園

今の時期はサイクリングやツーリング、歩いて散策するのもおすすめです。また、観光船かのこなどを利用すれば、海からの眺めも楽しむことができます。



### 搾りたての椿油を

古くから健康効果が期待され、美容や食用油として親しまれてきた椿油。下甌町青瀬では、昔ながらの方法で椿油の製造・販売が行われており、椿油搾りの体験をすることができます。

加熱せずに搾油することで、椿油独特の匂いが少ない良質な油に仕上がるのだそう。また、体験時には椿油を使ったアヒージョも試食できます。

【問い合わせ先】  
青瀬地区コミュニティ協議会  
09969(5)0952



※①～⑤は次ページをチェック

## 秋の甌島を楽しむ

甌島の魅力は何といても手つかずの自然。島内の至る所に展望所があり、今からの季節はフヨウやサツマノギクが見頃を迎えます。

それぞれの展望所から眺める島の景色に同じものはなく、日によってさまざまな表情を見せてくれます。

これから紹介するものは、今楽しめる甌島のほんの一部。魅力はまだまだいっぱいあります！

皆さまも、自分だけの甌島を探しに行ってください。



## 新焼酎を楽しんで

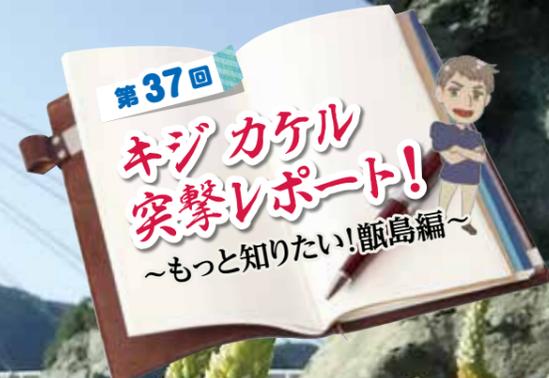
秋は新酒の季節。上甌島・下甌島に一つずつある蔵元で作られている甌島の焼酎。焼酎独特のキリッとした飲み口から、芋の甘味を感じられるまろやかなものまで種類もさまざま。中には島内でしか入手することができないものもあります。甌島の料理と一緒に味わってください。

【問い合わせ先】  
塩田酒造株式会社(里町里)  
09969(3)2006  
吉永酒造株式会社(下甌町手打)  
09969(7)0027

次ページでは、甌島を知る旅に出掛けます。

▲観光物産ガイドホームページ

▲甌島観光情報ホームページ



前ページでは、観光シーズンの夏を過ぎても楽しめる秋の甑島について知ることができました。でもまだまだ甑島には魅力がいっぱいあるとうわさ！  
今回は、そんな秋の甑島について、もっと知る旅に出たいと思います。



いざいざ！  
キジカゲル！

### 秋にあるイベントって？

甑島では、自然を生かしたものや地域の伝統を重んじるイベントが1年を通して行われているんだって。  
じゃあ、秋はどんなイベントが行われているのかな？チェックしたいと思います。



▲神まつり(シアノーノー)  
下甑地域の大神姫神社境内で行われるこの祭事は、平家の落人が子孫に平家再興の夢を願って、800年もの間受け継がれてきた踊り。昭和の初め頃は、集落で選ばれた男子が踊っていましたが、最近は少子化により大人が奉納するようになったんだって。



▶甑マラソン大会  
2020年8月に県内最長(1,533m)の甑大橋が完成したことを機に、第1回が開催されたマラソン大会。  
5km、3km、1km、ファミリーコースの他、甑島の大自然に触れながら、「甑大明神橋」「かのこ大橋」「甑大橋」の3つの橋を駆け抜けるハーフマラソンコースは、日本陸上競技連盟の公認コースなんだって。



### 甑島で石を探せ

また、甑島を調査していると、石に関する観光スポットもいろいろあるということが分かりました。今回はその一部を見てみたいと思います。ドライブなどを楽しむついでに回ってみてもいいかも！

の風情が感じられ、ゆったりとした時間を過ごせる場所です。

#### 1. 甑ミュージアム恐竜化石等準備室(鹿島町蘭牟田)

近年化石が発掘されている貴重な地域(下甑島の姫浦層群)がある甑島。そこから発掘された実際の恐竜の化石やレプリカ、解説のパネルが展示されている、鹿島市民サービスセンター内の施設。化石を通して、甑島の太古の歴史が感じられます。

#### 2. 断崖クルーズ(上甑町中甑)

内川内から瀬々野浦へ向かう途中の山の中にある遊歩道を進むと、目の前にそびえ立つ高さ4・5mもの巨大な石。その姿はまさに神秘的で、パワースポットとしても知られているそう。

#### 3. 聖石(下甑町瀬々野浦)

下甑町から瀬々野浦へ向かう途中の山の中にある遊歩道を進むと、目の前にそびえ立つ高さ4・5mもの巨大な石。その姿はまさに神秘的で、パワースポットとしても知られているそう。

#### 4. 断崖クルーズ(上甑町中甑)

横から見ると有名なフランスの偉人に似ていることからその名が付けられた奇岩「ナポレオン岩」や、ウミネコで有名な鹿島断崖などを観光船で周遊できるそう。甑島ならではの多くの巨岩や奇岩を見ることができおすすめの実験です。(天候などによっては、ルートを変更する場合があります)

#### 5. しんきろうの丘(下甑町瀬々野浦)

上甑島には里地域に、下甑島には下甑地域の手打集落に武家屋敷が佇んでいます。美しく積み上げられた玉石垣に当時

「往診の 道すがら見し しんきろう」の句を刻んだ石碑がある丘。旧下甑村青瀬の医師であった平田清氏が水平線の彼方にビル街を見た不思議な感動

甑島の旅の中で、実際に島民で漫画のキャラクターのモデルになった方のご家族にお話を伺うことができました。

今年冬には、16年の時を経て映画も公開予定です。



Dr.コトー診療所 原画展 始まり

2022年10月15日(土)～29日(土)

DECOUS CLINIC

●原画展  
時/10月15日(土)～29日(土)  
※10月17日(月)・24日(月)は 休館日

●講演会  
時/10月16日(日)14時  
所/川内まごころ文学館

※無料



秋の甌島といえは？

甌島の魅力は、地元の方が一番知っているだろうというところで、住んでいる方から、甌島の魅力を聞きました！



地域おこし協力隊  
澤 未恵さん

甌島に移住して1年経ちますが、信頼できる人が多く、心地の良い場所です。「お母さん、朝の匂いがあるね」と娘が言うほど、空気が澄み、緑の多い秋の甌島。

西山地区コミュニティ  
主事 西 孝明さん

秋の甌島は、天気が良いと空が高く、晴れ渡っていて、ドライブには最適。青い海・空、白い雲、緑の島の景色のコントラストが素晴らしい場所です。甌大橋ができたことで上甌から車で走るとき、鹿島から下甌に行くときの峠などは東と西の海が見渡せて絶景です。ずっと見ていたい景色があちこちに広がっています。



こしきの宿 石原荘  
石原功一さん

来島される方に人気があるのは、「魚介類」。秋の魚は脂がのっておいしいですが、秋から冬にかけては魚種も増え、メジナとスジアラも釣ることができるので、釣りもぜひ楽しんでほしいです。

また、来てくださる方には、島のみんなと触れ合ってもらいたい、甌島ならではの温かさを感じてもらいたいです。

島に来る方からいい意味で「このままでいてほしい」といわれる全体の雰囲気や手つかずの自然をぜひ味わってもらえればと思います。



秋は涼しく、トレッキングやツーリング、マラソンなどに最適な季節です。地域おこし協力隊の活動として、9月にはトレッキングツアーも企画しましたが、甌島の方が持っている良いところや大自然の魅力をもっと伝えられるよう、取り組みたいと思っています。皆さんもぜひ、甌島の魅力を感じに来てください。

そして、甌島に来たらぜひ島の人たちと話してほしい。多くの方がいろんなことを教えてくれるので、面白い話が聞けるかもしれませんね。

晩秋(12月11日)には、助八古道を歩くイベントがあるのでぜひお越しください。

ぜひ甌島の自然と  
人の魅力を感じて

今回甌島を取材していると、みんな口をそろえて言うのが、「人の温かさ」と「すてきな自然」。

実際に取材に行っても、甌島の方々の優しさや笑顔に触れることができ、自然と温かい気持ちになりました。

夏のイメージが強い甌島ですが、秋も魅力がいっぱい。

過ごしやすくなってきたこの時期に、甌島の魅力を感じに出掛けませんか？

皆さんが知りたいことや紹介したいことなどがありましたら、情報をお寄せください。  
問合せ／本庁秘書広報課  
企画総務・広聴広報G  
(内線4122)

人のとなりに

中尾 幸一郎さん

「人のとなりに」とは…

文字通り、その人の隣にいて、思いに寄り添うことや人柄を表す言葉「人となり」をイメージしたコナニで、人物や活動の紹介だけでなく、その人の思いにスポットを当てることを目的としています。



甌島観光の大きな楽しみの一つ「観光船かこのこ」に、就航時から携わっている中尾さん。  
今回は、日々変化する島の環境に対応しながら、乗客に安全に観光を楽しんでもらうために奮闘する、船長・運行管理者の思いに寄り添います。

観光船の就航から

平成23年に就航した「観光船かこのこ」。当時から上甌地域に住んでいた中尾さんは、知人を通じて船長・船員募集の情報を知り応募、就航後の最初の船長に就任しました。

普段の中尾さんは、「運行管理者」として、主に事務所での緊急時の連絡調整役を務め、運行中の安全を見守っていますが、船長として観光船の操舵や、予約受付などの事務作業もこなしています。また、「合同会社甌幸葉海業」の代表取締役として、金属のリサイクル業や災害時の土砂撤去など、仕事を通した地域貢献にも取り組んでいます。

安全に楽しんでもらうために

仕事のやりがいを探ねたところ、リピーターが増えるのほもちろんですが、その中でも「船に乗りに来たのではなく、中尾さんに会いに来た」と何度も訪れてくれる方が増えることなだそう。覚えていてる中で一番多い人は12回来てくれました。友人・知人を連れて来てくれるだけでなく、乗船時に聞いたことを自然に覚え、友人・知人らにガイドをしてあげることもあります「とうれしそうに話してくれました」。

「何もないこと」を楽しむ  
地元を地元で支えるために

甌島の魅力は「良い意味で何もないことだ」と語る中尾さん。今の季節の楽しみ方を尋ねたところ、暑くも寒くもない、快適に過ごせる今の時期に甌大橋



「楽しみにしてくれるお客さまのことを考えると、なるべく船を出したいという思いもありますが、乗客の安全のために『やめる勇気、引き返す勇気』を持ち、心を鬼にして運行中止の判断をしています。その代わり、乗客には少しでも早く予定を変更できるように来島前に連絡することを心掛けています」そう話す中尾さんの表情からは、乗客の安全とおもてなしの心の間で揺れる強い葛藤が感じられました。

「都会に比べればお店も少なく、夜になれば真っ暗で、適度に「何もない」という、普段できない非日常のひとときを楽しんで欲しい」と教えてくれました。また、地元をさらに盛り上げるために、地元の方々の力も重要と考えているそうで、「橋がつながっても、住んでいる地域以外へ遊びに行くことは少なく、今でもあまり良く知らないのではと感じます。観光船にも島外の家族などが訪れたときに乗るくらいで、地元の方が乗船いただく機会も少ないように思います。地元を地元で支えるためにも、島内の方にはぜひ、島内のお店や観光船をさらに利用してもらい、島の魅力を改めて感じて欲しいと思います」

そう話す中尾さんは、乗客の安全と笑顔のために今日も舵をとりまします。



# 燃ゆる感動 かごしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

## 国体通信 vol.7

### バスケットボール

## かごしま国体 2023 注目選手たちを取材！

前回、鹿児島県で国体が開催されたのは昭和47年(1972年)。その当時から旧川内市でバスケットボールの試合が開催されました。当時からバスケットボールが盛んであった旧川内市。その歴史と伝統を継承し、現在も小学生から大人まで多くの方々がバスケットボールを楽しんでいます。来年の国体は、本市で少年男子の試合が開催されます。

そこで今回、国体出場を目指して日々練習に打ち込む注目選手4人を取材しました。

#### ●バスケットボールのルール●



5人ずつの選手からなる2チームが1つのボールを奪い合い、相手チームが守っているリングにシュートを決めて、得点を競うスポーツです。

試合時間は1クォーター10分が4回の40分で行われます。

24秒ルールや8秒ルールなど多くの時間制限が設けられているため、攻守が頻繁に入れ替わります。

また、身体と身体が激しくぶつかる接触プレーが多いのも魅力の一つですが、ファウル(反則)が多くなると試合に出場できなくなり相手に得点のチャンスを与えることにつながります。



今年の県中学校総合体育大会では、れいめい中学校(男女)が優勝、川内北中学校(男子)が第3位でした。れいめい中学校は九州中学校体育大会も出場し、ベスト8でした。皆さんの今後の活躍を期待しています！



なかたくま かいち  
**中宅間 夏一** ポジション：フォワード

川内北中学校3年(宮内町出身)

#### バスケットボールの魅力

他の競技に比べて点数がたくさん入るところ、試合の流れをいかに引き寄せることができるか

#### アピールポイント

ゲーム中の1対1、シュート、アシストパス

#### 本人コメント

他県のチームにより多く勝って鹿児島県のバスケットボールを盛り上げたいです！



おにつか はると  
**鬼塚 悠人** ポジション：フォワード

れいめい中学校3年(さつま町出身)

#### バスケットボールの魅力

シュートが入った時、とても楽しい

#### アピールポイント

スリーポイントシュート、ボール運び

#### 本人コメント

国体までにもっと自分を強化し、仲間にパス、アシストをしてベスト8を狙います！



はらぐち ひりゅう  
**原口 彪** ポジション：フォワード

れいめい中学校3年(五代町出身)

#### バスケットボールの魅力

強い相手から得点を取った時の達成感

#### アピールポイント

ドライブ、ミドルシュート、スリーポイントシュート、ディフェンス

#### 本人コメント

国体でベスト8を勝ち取り、鹿児島県はバスケットボールが強いという印象を与えたいです。



にいやま かずま  
**新山 一真** ポジション：センター

れいめい中学校3年(宮内町出身)

#### バスケットボールの魅力

オフェンスの時、相手をプレーで出し抜くこと

#### アピールポイント

身長、リバウンド、センタープレー

#### 本人コメント

国体では自分の持ち味を生かしながら1試合でも多く勝ち、ベスト8を目指します。

## お刺身を混ぜた鹿島すす



しおかま えつこ  
**塩釜 悦子さん**

今回は、鹿島地域で民宿を営んでいる塩釜悦子さんに、代々伝わる「鹿島すす」を紹介していただきました。

「すす」とは、鹿島地域の方言で「混ぜ寿司」のこと。ニンジンやゴボウなどの食材の他、お正月などに残った食材や、子どもが苦手なピーマンなどの野菜、本来は捨ててしまうような野菜の皮などを細かく切って一緒に味付けし、できたすし具をご飯に混ぜて作ります。「使う食材や味付けなどが各家庭によって違うため、さまざま味のすし具ができるところが鹿島すすの魅力。各家庭それぞれの味があって、個性的な料理です」と塩釜さんは語ります。

鹿島地域では、脂ののったカツオを「まんば」と呼んで親しんできました。塩釜さんの家庭で作られる鹿島すすは、まんばからとるだしをベースに味付けをすること、お刺身を混ぜるのが特徴的で、一般的な鹿島すすには、あまりお刺身を入れないそうです。

塩釜さんが鹿島すすを教わったのは伯

#### ～ワンポイント～

- まんばをたくさん使うと脂やだしが出ておいしくなります。
- 味付けに入れるしょうゆの量は、煮込みながら味をみて調節し、ご家庭の味をお楽しみください。



母さまからなのだとか。昔から作る姿を見ていましたが、目分量で行う家独自の味付けを再現することは難しかったそうです。

また、約40年前、伯母さまが「お刺身を混ぜたすすが食べたいなあ」という言葉を残して亡くなられた際も、伯母さまの味を食べさせてあげられなかったと後悔し、それから伯母さまの味に近づけるように、味付けを工夫し続けました。

塩釜さんの営む民宿では鹿島すすが振る舞われている他、混ぜるお刺身をお客さまに切ってもらうなど一緒に作る体験教室も開催し、どちらも好評なのだそう。

また、冷凍していたすし具を白飯に混ぜておにぎりを作り、地域の行事で配るなど、鹿島地域では欠かせない料理ですと語る塩釜さんは、「これからも自分自身が楽しみながら、いろいろな事に挑戦したいです」と笑顔で話してくれました。

地域の結びつきを強くしてくれる鹿島すす。ぜひ一度、作ってみてはいかがでしょうか。

#### レシピ

##### 【材料】(約10人分)

- ゴボウ：2本 ●うすあげ：5枚 ●ニンジン：1本 ●シイタケ：5枚 ●まんば(脂が多いカツオ)：お好みで
- 白身魚：500g ●薄口しょうゆ：適量 ●白飯：お茶碗10杯分 ●盛り付けたい材料(錦糸卵、キュウリなど)：お好みで

##### 【作り方】

- ①まんばを3枚におろし、身をオープンで焼く。(お湯で茹でた後、炙ってもよい)焼いた身は小骨を取ってほぐす。
- ②ゴボウをささがきに、うすあげ・ニンジン・シイタケはみじん切りにし、鍋に入れる。
- ③①と②を混ぜて油で炒め、全体に油がなじんだら、材料がひたひたになるくらいのしょうゆを入れ、弱火で1時間程煮込んだらすし具の完成。
- ④完成したすし具に、ご飯を混ぜ合わせ、白身魚のお刺身とお好みの量の錦糸卵などを盛り付ける。

☆鹿島すすは、混ぜ寿司ですが、酢を使わないことが特徴です。



### 皆さんの思い出の料理を大募集

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたら、どしどし情報をお寄せください。取材に伺います。

問合せ/秘書広報課企画総務・広聴広報G(内線4122)



▲ホームページ



▲Instagram

# 本市の国民健康保険の状況

問合せ先／本庁保険年金課 国保G  
(内線2841)

国民健康保険(以下「国保」)は、県と市町村が共同で運営している保険で、現在、本市全体の2割強の方が加入者(被保険者)です。

近年、被保険者の高齢化や景気の低迷などにより、国保税は減収から横ばいの傾向にあります。

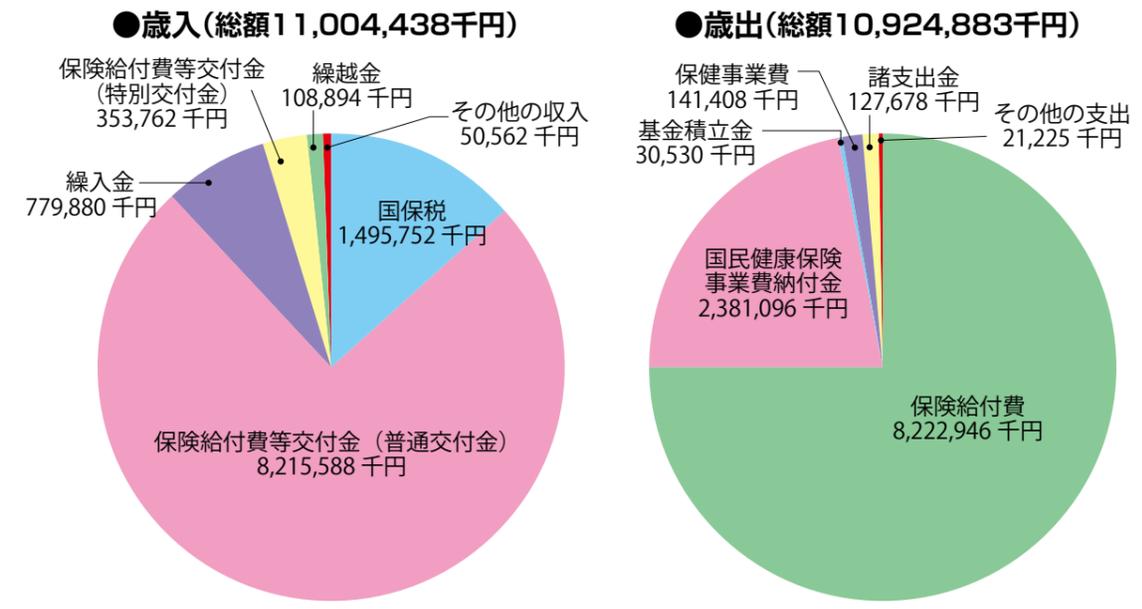
一方、被保険者一人当たりの医療費は増加しており、国保は大変厳しい財政運営を強いられています。

国保に掛かる経費は、国などからの補助金と被保険者からの保険税によって賄われています。今後も医療費はますます増えることが予想されます。

医療費が増えると、国保の財政圧迫により国保税の引き上げにつながります。

持続可能な国保財政のためにも、特定健診などを積極的に活用し、健康管理に努め、適正な受診を心掛けましょう。

## 1 国保事業特別会計<歳入・歳出>(令和3年度決算見込み額)



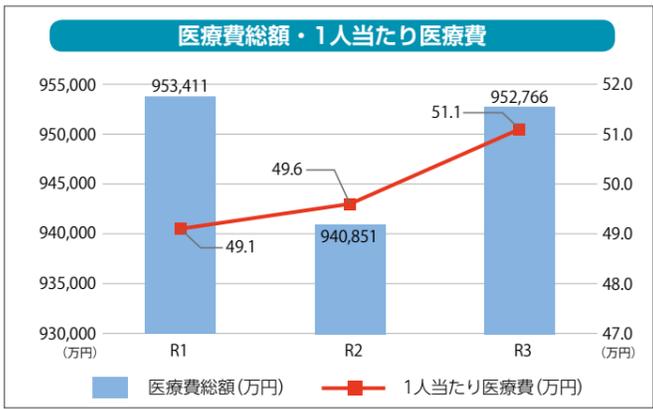
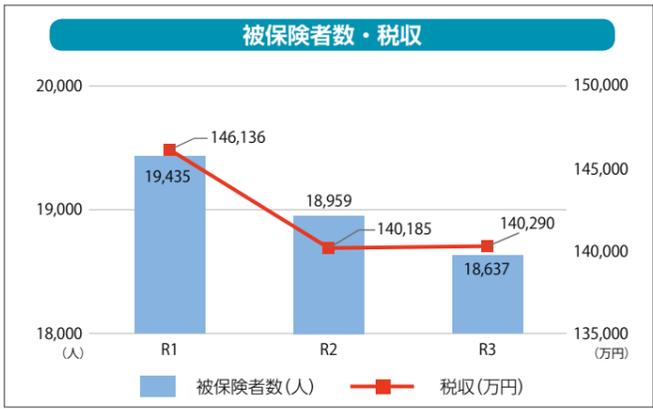
## 2 国保事業特別会計の推移<単年度収支の状況>

各年度決算額(令和3年度は決算見込み額) 単位：千円

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
歳入総額	11,080,455	11,275,523	11,004,438
歳出総額	10,943,237	11,166,629	10,924,883
収支差引(①-②)	137,217	108,894	79,555
基金繰入額(※1)	0	309,473	0
財政支援繰入額(※2)	11,207	0	0
前年度繰越金	178,172	137,217	108,894
基金積立金	101,662	36,404	30,530
公債費	0	0	0
単年度収支(※3) (③-④-⑤-⑥+⑦+⑧)	49,500	△301,392	1,191
基金残高	599,919	326,850	357,380

(※1)「基金繰入額」とは、国保事業特別会計の財源を補うために、本市が積み立てている国民健康保険基金を取り崩し、当該特別会計へ繰り入れを行った額です。  
(※2)「財政支援繰入額」とは、本市の一般会計(市の一般的な事業に係る会計)から国保事業特別会計へ財政支援を行った額です。  
(※3)「単年度収支」とは、当該年度(単年度)の歳入から歳出を差し引いた額で、前年度繰越金や赤字補てんのための繰入金などを除いた額です。

●国保税は納期限内に納めましょう。(納付が困難な場合は、本庁収納課(内線2467)までご相談ください)



## 少しの工夫や普段の意識で医療費は節約できます

### ジェネリック医薬品を利用しましょう

「ジェネリック医薬品」は先発医薬品の特許が切れた後に製造され、これまでの効き目や安全性が実証されてきたお薬(先発医薬品)と主成分が同一のお薬です。開発期間が短いので、価格も安く、お薬代を軽減することになり、全体の医療費を抑えることができます。  
利用には処方箋が必要です。医師・薬剤師に相談してください。

### 交通事故などに遭ったときは、必ず届け出を

交通事故など、第三者から傷病を受けた場合は、必ず本庁保険年金課に連絡し、「第三者行為による傷病届」を提出してください。国保では一時的に医療費を立て替え、後日加害者に請求しますが、届け出がなければ請求ができず、国保側の医療費負担になります。  
※第三者行為となるもの  
交通事故や傷害、他人の犬にかまれた、他人の落下物に当たった、傷害事件に巻き込まれた など

※マイナンバーカードを健康保険証として利用できる医療機関・薬局が順次増えています。詳しくは、厚生労働省ホームページをご確認ください。  
▶厚生労働省HP

### 3 国民健康保険の加入者数と国保税

令和3年度の被保険者数は、年度平均で1万8637人となり、前年度より322人、約1・7%減少しました。  
これは、主に75歳到達による後期高齢者医療制度への移行によるものです。  
なお、本市の人口に占める国保の加入割合は約20%となっています。  
また、これに伴う国保税の収納額(現年課税分)については約14億2900万円、前年度より約105万円、約0・07%の増加となっています。

### 4 医療費総額と1人当たり医療費

令和3年度の本市国保被保険者の医療費総額は、約95億2766万円で、前年度より1億1915万円、約1・3%増加しました。  
一方、1人当たりの医療費は、約51万1000円で、前年度より約1万5000円、約3%増加しました。  
加入者一人一人の負担を減らすためにも、日頃の生活を直し、医療費を有効に使うことが大切です。

## かかりつけ医・薬局を持ちましょう

「かかりつけ医」は、気軽に安心して相談できる身近で頼りになる医師です。普段の健康管理や日常的な病気の治療は「かかりつけ医」に相談しましょう。また、薬局もかかりつけを決めておくと、薬歴により薬の飲み合わせなどによる副作用を未然に防げる他、アドバイスや健康情報を受けることができます。

### 早めに特定健診を受診しましょう

特定健診は、生活習慣病の原因となるメタボリック症候群(シンドローム)に着目して行う健診です。要介護状態の原因となる心筋梗塞や脳卒中など命に関わる深刻な病気を未然に防ぐことにもつながります。  
本年は、11月30日(水)まで、指定の医療機関で受診することができます。早めの健診を心掛けましょう。